

欠席理事 中野・安井・小野・沖山新吾・玉井・勝原

出席理事 沖山・高井・植草・松本・土屋・橋本・富塚・太田・阿部
的井・武内・井上

報告事項

- ・ジュニア育成卓球教室⇒運営費は東京都から支給

日時 8月4日

場所 目黒区立中央中学校格技室

主任コーチ 荻野、高木

参加理事 高井、太田、橋本、阿部、沖山新吾

参加人数 10名

※今後、独自大会の会場の一部を借りて開催することはない

- ・第68回城南六区親善卓球大会

2024年8月12日 港区スポーツセンター

結果 6位

- ・目黒区体育祭開会式 9月8日

中央体育館にて開催。

選手団 10名

- ・ラージボール大会 9月14日

墨田区総合体育館

団体戦は棄権 個人戦は9名参加

- ・目黒区体育祭秋季卓球大会（小・中・高の部） 9月29日

目黒区の中学校、高校に対して案内送付

課題1 東京選手権推薦選手選考について

男子の推薦順位 ①合田選手 ②内田選手・豊沢選手

女子の推薦 島村選手

（前年 境野選手 趙選手 前々年 浅野選手 島村選手）

課題2 小・中・高校参加大会における正規サービスの推進について

9月1日の「初心者・新人大会」の事例より

- ・サービスの判定は審判及び審判長しかできない。担当理事が試合を止める権限はなく、試合を壊してしまう危険性もある。試合後に配慮しながら、直すべき部分を指導できればしてあげる程度とする。
- ・小、中、高大会は、プログラムに正規サービスのルールについて記載することと、開会式時に模範を示すことは今後も続ける。

- ・大会開催中に問題があれば、顧問に指導していただけるように依頼する。
- ・中学の顧問会議に正規サービスについての資料配布をしたらどうかの意見も出た。

課題3 来年度の体育館使用調査対応について

- ※中央体育館の消防法による入館制限 298名
- ※駒場体育館は16台整備できる。
- ※碑文谷体育館は夏場の冷房で風流の影響がしやすい
- ※卓球競技は年間12回確保している。他競技より優遇されている。
 - ・体育館の確保決定後に2025年度の事業計画について協議する。

課題4 第69回城南六区親善大会の事前準備について

<スケジュール>

- ・試合日程が決まったら、出来るだけ早く参加区に連絡
- ・4月初旬には、事前会議の案内を出す。(打ち合わせ会議資料も送付)
- ・6月初旬 城南六区打ち合わせ会議開催
 - 2025年2月には基本的な骨子を固める。

<城南六区推進担当について>

- ・審判長（システム精査・プログラム精査も含む）
 - 植草理事が担当
- ・システム担当（システム事前準備・プログラム作成・当日の結果の入力から印刷まで）
 - 井上理事、的井理事、沖山新吾理事、武内理事が担当
- ・全体のコーディネイト（備品の整備・弁当注文・打ち合わせ会議段取り・当日の担当決め・来賓対応・司会進行・慰労会？）
 - 橋本理事、冨塚理事、太田理事、勝原理事が担当
- ・各区との連絡事務局
 - 高井理事長が担当
- ・案内文作成
 - 沖山会長、高井理事長が担当

<港区の城南六区大会で気が付いたこと。>

- ・各試合の進行を2名で担当していたが、担当者によりやり方がまちまちであった。
 - 試合進行担当は重要。やり方を統一することが必要
- ・次の試合に移行するとき、前回の順位順の定位置に必ず行くのか。順位順でなければ動かないで済む場合にそのままよいのか
 - プログラムにあらかじめ記載しておくなど徹底すればよい
- ・当日の選手変更は、必ず監督会議で報告の事（認知されていなかった）
 - 監督会議の場で選手変更を周知する
- ・試合会場の椅子は余裕をもって設置すること

課題 その他

・指導員推薦

岩満美千代さんが指導員を月1回程度なら受けてくれる可能性あり

・理事のユニフォームの新調について

城南六区親善卓球大会の担当区となったときに新調することになっていたので検討する

・2024年度 第4回理事会の開催日

2024年11月30日（土曜日）碑文谷体育館 13時30分